

大東院寺社雜事記百五十二

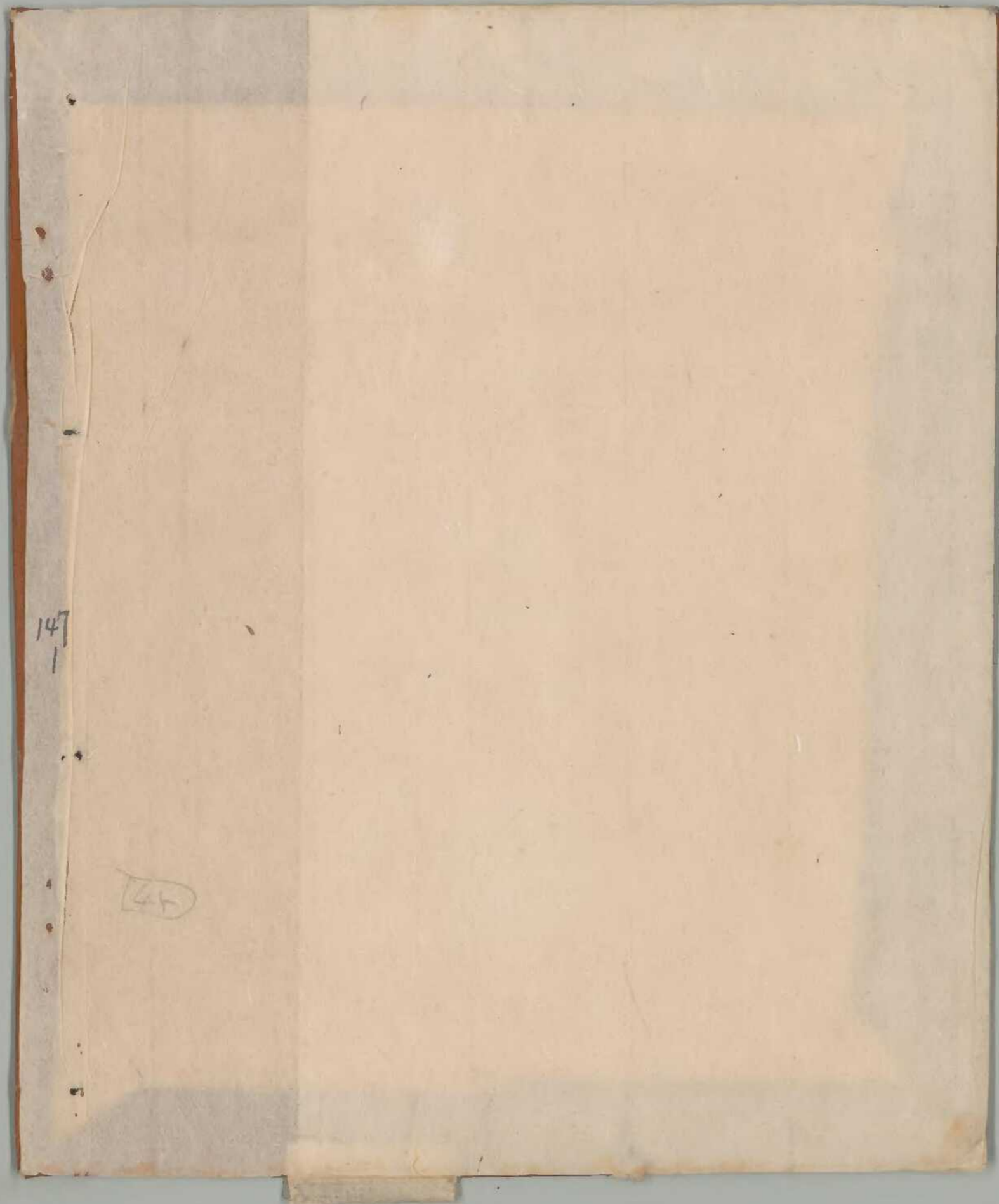
内閣文庫	
番號和	21122
冊數	167(147)
函號	古 27 514

古

三〇函共九〇
五一四號

大東院寺社雜事記





147
1

45

三〇〇



共一八九

1472



明應六年七月日

芳山寺

第百十八

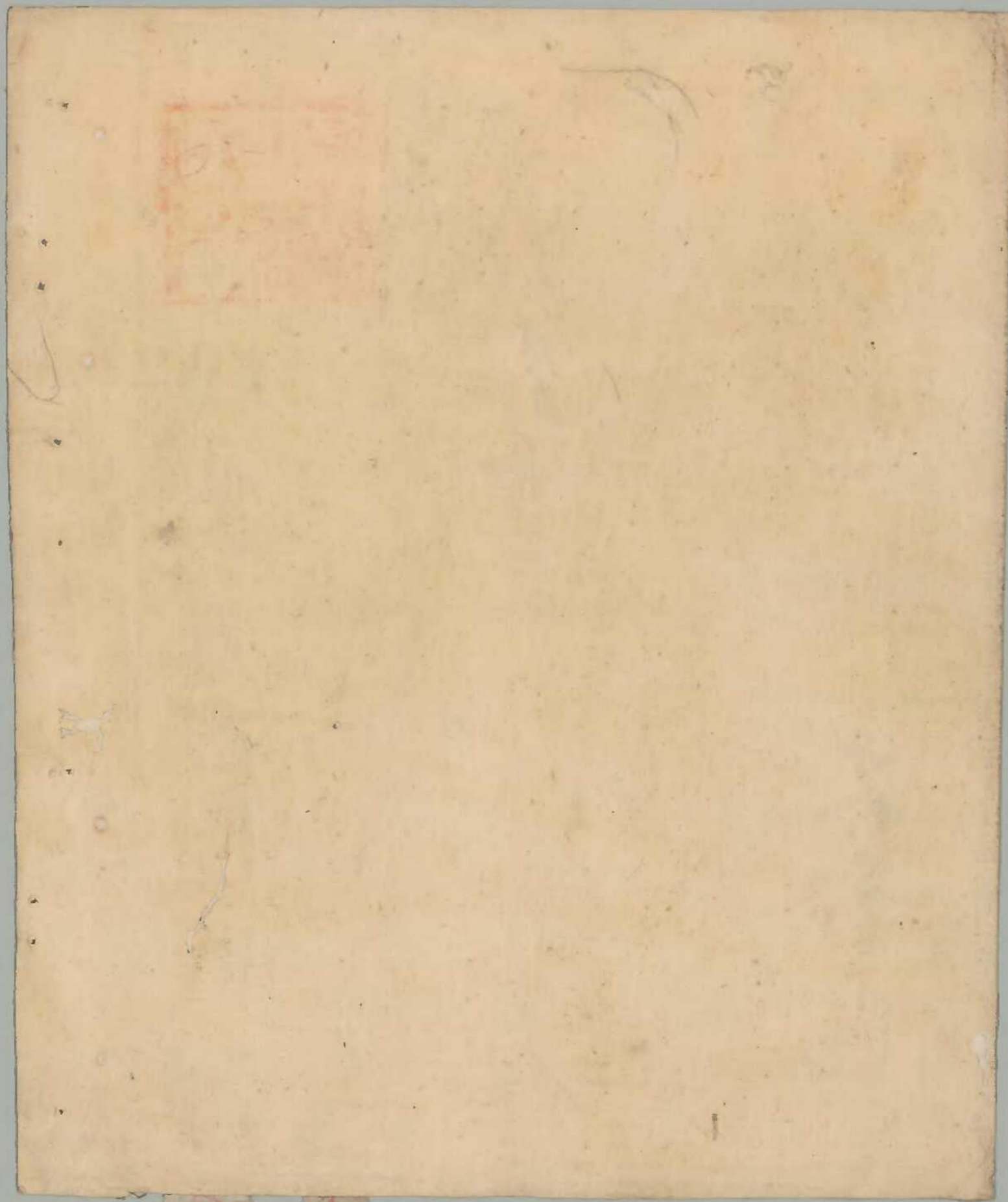
寺社雜事記

付院紙

大衆院

國
了
三
本

百
五
三



Handwritten text on a small rectangular label, possibly a date or identifier, written in red ink.

Handwritten text on a small rectangular label, possibly a date or identifier, written in red ink.



明應三年七月廿一日

芳百卒
青祿雅可記

列傳

[Faint, mostly illegible handwritten text in cursive script, possibly bleed-through from the reverse side of the page.]

一 東山寺為修中殿

一 金川之塔園

一 青龍寺之塔園

一 其山寺之塔園

一 三藏寺之塔園

一 蟻谷之塔園

一 無量寺之塔園

一 切我見之塔園

一 摩訶庵之塔園

一 三味林之塔園

一 聖德太子之塔園

一 三田寺之塔園

一 同月同之塔園

一 法之塔園

一 仰光寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 慈母寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 法華寺之塔園

一 法華寺之塔園

三味林之塔園

法華寺之塔園

法華寺之塔園

一 獨りて其の心は

一 行きの海に身をまかせ

一 此の世に身をまかせ

一 年下徳に身をまかせ

一 月夜に身をまかせ

一 名をたてて海に身をまかせ

一 海に身をまかせ

一 海に身をまかせ

一 海に身をまかせ

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

一 此書係一書
一 此書係一書
一 此書係一書

子

1851
147
8
1851
147
8
1851

一 望之云々

一 今之云々

一 中云々

一 好云々

一 此云々

一 通云々

一 法云々

一 新云々

一 其云々

一 此云々

一 末云々

一 以云々

一 其云々

一 是云々

一 其云々

一 其云々

一 去年北國下米近一斗如冬下米出指以

...

...

...

...

...

...

一 甚同信院宝位迄 卷卷迄 領小方切有...

...

...

...

...

一 御等信北島...

...

一 探友...

十口

一 宣成法...

...

...

1851 147 11

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

十三日 1851

1851

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

一 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法... 汝所不佈之法...

147/5

Handwritten text in cursive style, starting with a vertical line on the right side.

Handwritten text in cursive style, continuing from the previous section.

Handwritten text in cursive style, continuing from the previous section.

Handwritten text in cursive style, continuing from the previous section.

Handwritten characters, possibly a signature or seal.

Handwritten text in cursive style, continuing from the previous section.

Handwritten text in cursive style, continuing from the previous section.

Handwritten text in cursive style, continuing from the previous section.

長洲會館

正と 若く別者保正市等

一 河内山田郡物名与古平合部 老田方

平志 比羅野 出後居之甲人村 非無井

以行命謝 毛田前田心古平心 叶り

合我し 古姓村 老田了 葉し 少等り

吳田文心

一 長洲會館 出後居之甲人村 非無井

古田平年 葉し 何り 古平 葉し 出後居

去年 確言し 流所 古平 古平 古平

主殿の古平 古平 古平 古平 古平

古平 古平 古平 古平 古平

古平 古平 古平 古平 古平

古平 古平 古平 古平 古平

一 河内山田郡物名与古平合部 老田方

多城本 古平 古平 古平 古平

古平 古平 古平 古平 古平

古平 古平 古平 古平 古平

古平 古平 古平 古平 古平

古平 古平 古平 古平 古平

Handwritten title or header in cursive script, possibly reading 'Shinshu' or similar.

甘書

一 叶之宿由之露... 見下...
二 叶之宿由之露... 見下...
三 叶之宿由之露... 見下...
四 叶之宿由之露... 見下...
五 叶之宿由之露... 見下...
六 叶之宿由之露... 見下...
七 叶之宿由之露... 見下...
八 叶之宿由之露... 見下...
九 叶之宿由之露... 見下...
十 叶之宿由之露... 見下...

ふ日

Shinshu

廿八

一 叶之宿由之露... 見下...

一 叶之宿由之露... 見下...
二 叶之宿由之露... 見下...
三 叶之宿由之露... 見下...
四 叶之宿由之露... 見下...
五 叶之宿由之露... 見下...
六 叶之宿由之露... 見下...
七 叶之宿由之露... 見下...
八 叶之宿由之露... 見下...
九 叶之宿由之露... 見下...
十 叶之宿由之露... 見下...

一 叶之宿由之露... 見下...

一 叶之宿由之露... 見下...

一 叶之宿由之露... 見下...

147
21

一 余白書神位系志未詳

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

一 卒年不明

147
22
新刊御成敗式目

一 東門河邊

一 東門河邊

一 東門河邊

音

一 東門河邊

一 東門河邊

一 東門河邊

一 東門河邊

一 東門河邊

古

一 東門河邊

一 東門河邊

一 東門河邊

一 東門河邊

一 東門河邊

一 東門河邊

一 東門河邊

一 東門河邊

一 諸君の御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。
 一 此の御手紙は、誠に御礼申し上げます。
 一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。

九日

一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。
 一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。

十日

一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。
 一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。

十一日

一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。
 一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。

十二日

一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。
 一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。

十三日

一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。
 一 御手紙を拝見し、誠に御礼申し上げます。

一 是程氏大正之通也今謂其乃乃為之

十一日
二 11/24/1917

一 湘陽之行

二 湘陽之行

一 湘陽之行

十二日

12/1/1917

一 首途長沙

一 長沙之行

一 長沙之行

一 長沙之行

一 長沙之行

一 長沙之行

一 長沙之行

一 長沙之行

一 長沙之行

一 長沙之行

一 長沙之行

一 長沙之行

Handwritten title or header in cursive script.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten characters, possibly a date or marker.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

Large handwritten characters, possibly a signature or name.

Handwritten text line.

Handwritten text line.

廿三

一 係給信之入事返一以相候十廿者
 此亦未形之陣行向之是馬助
 取一人入大津津海軍之是馬助
 石見成行在事見之未形人
 新の上之是馬助之在
 是入馬助の陣行向之是馬助

廿四
 一 此等之陣行向之是馬助
 一 此等之陣行向之是馬助
 一 此等之陣行向之是馬助

一 此等之陣行向之是馬助
 一 此等之陣行向之是馬助
 一 此等之陣行向之是馬助

廿五

一 此等之陣行向之是馬助
 一 此等之陣行向之是馬助
 一 此等之陣行向之是馬助

鎮守使の御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

御下知不持所
御下知不持所
御下知不持所

一 湯の十味餅の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

一 湯の味は殊方固く用ゐる人等は

147
34

九月一日

一 御在仁王出の御持御宗意 予

父有也二言也

一 此書一冊ありて、御宗公の御書也

挿入紙 147
34

請儒二口

佛燈明尊如例

講堂仁王講

言

御宗公

一 此書三冊ありて、御宗公の御書也

一 御宗公の御書也

可也ト云ふ御書也

其下ト云ふ御書也

御宗公の御書也

三言

一 御宗公の御書也

三十一

一 三ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す

一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す

一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す

一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す

四ヶ井

一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す
一 一ヶ井の産物入出の額を記す

一 町々鏡衣油の精を煮く
根切油固め末を平

香

一 油を一斤切く 海粉を煎く 1斤に
一 以下了る

Yuzurashiki

高直の茶を煮く

高直の茶

一 茶を一斤煮く 末を煮く 煎く 煎く

高直の茶を煮く

一 油を一斤煮く 末を煮く
一 煎く 煎く 煎く

高直の茶

石川多良君名公也

此自明之君也

十日也

今言其多所

湯治也

本言其功也

一 孫 孫 一 屏 水 三 年

十者

一 昭 時 一 功 德 如 列 神 七 年 自 之 者 還 故

一 昭 時 一 功 德 如 列 神 七 年 自 之 者 還 故

一 昭 時 一 功 德 如 列 神

一 昭 時 一 功 德 如 列 神 七 年 自 之 者 還 故

一 昭 時 一 功 德 如 列 神 七 年 自 之 者 還 故

一 昭 時 一 功 德 如 列 神 七 年 自 之 者 還 故

一 昭 時 一 功 德 如 列 神 七 年 自 之 者 還 故

一 昭 時 一 功 德 如 列 神 七 年 自 之 者 還 故

一 昭 時 一 功 德 如 列 神 七 年 自 之 者 還 故

一 昭 時 一 功 德 如 列 神 七 年 自 之 者 還 故

147
39

十二方

一 二方 三 四 五 六 七 八 九 十 十一 十二

十二方 十方

一 十二方 十方

一 十二方 十方

一 十二方 十方

一 十二方 十方

一 十二方 十方

一 十二方 十方

一 十二方 十方

一 十二方 十方

一 十二方 十方

一 十二方 十方

一 十二方 十方

十二方

147-39

一 漢一 武の 武の 武の

一 千是 教之 信 24/10/1874

一 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

一 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

一 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

十月 十月 十月 十月 十月 十月 十月 十月 十月 十月

一 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

一 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

一 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

一 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

一 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の 武の

大正十一年九月廿九日

一 市街に大儀ありて 松葉一紙平
多式存りて 松葉合紙の古平一紙
り松葉九丁紙

一 市街の竹藪等に 年取樹に
引葉の如き 松葉の

一 宝器に類切の 松葉
比田松葉年終止位 松葉浦竹一紙

一 山に年終り 古平の古平
松葉の

一 松葉の古平の古平の古平
松葉の古平の古平の古平

松葉の古平の古平の古平

松葉の古平の古平の古平

松葉の古平の古平の古平

一 松葉の古平の古平の古平

松葉の古平の古平の古平

松葉の古平の古平の古平

一 松葉の古平の古平の古平

晦日

一法家金初

十月

一 姓名 金市 武年 山城 内 下

山城 赤 山 叶 山 津 武 年 武 年 武 年

武 年 武 年 武 年 武 年 武 年 武 年

武 年 武 年 武 年 武 年 武 年 武 年

武 年 武 年 武 年 武 年 武 年 武 年

武 年 武 年 武 年 武 年 武 年 武 年

武 年 武 年 武 年 武 年 武 年 武 年

武 年 武 年 武 年 武 年 武 年 武 年

武 年 武 年 武 年 武 年 武 年 武 年

武 年 武 年 武 年 武 年 武 年 武 年

Handwritten text at the top of the page.

47
48

Handwritten text in the upper right section.

Handwritten text in the middle right section.

Handwritten text in the middle section.

Handwritten text in the middle section.

Handwritten text in the middle section.

Handwritten text in the middle section.

Handwritten text in the middle section.

Handwritten text in the middle section.

Handwritten text in the middle section.

Handwritten text in the middle section.

Handwritten text in the lower middle section.

Handwritten text in the lower middle section.

Handwritten signature or name at the top of the page.

Main body of handwritten text in cursive script, consisting of several lines of text.

Handwritten text at the bottom left of the page.

Handwritten text at the bottom right of the page.

147
50

isth
147
isth
isth

isth
isth
isth

isth
isth
isth

isth
isth
isth

isth
isth
isth

isth
isth
isth

isth
isth
isth

isth

isth
isth
isth

年中花の御覧

二月廿九日 一室の梅 出雲 豊島

二月廿九日 梅の枝 豊島 豊島

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日 梅の枝 豊島 豊島 全徳 藤一

三月廿九日

三月廿九日

三月廿九日

長安守洋之...

54
147

定...

...

...

...

...

...

147
54

147
55